

「いけばな 小原流展～秋の宇宙そら」に 華道部が作品を出品しました！

10月4日～9日に新宿高島屋で開催された「いけばな小原流展～秋の宇宙」に華道部が作品を出品しました。以下は部員による感想です・

私たち華道部は昨年に引き続き、新宿高島屋1階で開催された「いけばな小原流展」に参加しました。テーマである『秋の宇宙（そら）』は、今年の文化祭で表現したFLOWER PLANETに通じるものがあり、どんな作品にしたいかという考えはすぐにまとまりました。しかし、作品制作は文化祭準備と並行して行ったため、部活動内の2時間で作り終えなければならず、制作当日までに“どのような材料を用いるか”“作品に込める思い”などを部員や先生と入念に話し合いました。その結果、色付けしたリース、つだの枝、スターチスを使用することになりました。作品は無事完成しましたが、御家元や小原流の先生に「材料が多い」「スターチスが枯れている」などのご指摘を受け、高校生だけで宮前平にある小原流の作業場に手直しに行くことになったのはハプニングでした。そこで感じたことは、展覧会は文化祭と違い自分たちの思うままではなく、小原流の基本に沿った作品を作り上げることがいかに難しいかということです。

結果的に私たちが創造したFLOWER PLANETという作品をシンプルな素材で、また文化祭とは一味違った感じに仕上げることができました。実際に他校の作品と並んでいるところを見ましたが、同じテーマでもいろいろな表現方法があるのだなと感じました。また、シンプルな素材で作っている学校が多かったので、手直した甲斐があったと思いました。来年もこのような機会があると嬉しいです。

